

和歌山信愛女子短期大学 きょう育の森

『ふれ愛ルーム 木のおうち』

『子育て広場』

和歌山市と本学の連携した取り組み、子育て支援活動「ふれ愛ルーム 木のおうち」は、毎週月曜日・水曜日に親子の集える場所として学内施設の一部を開放しています。

また、月1回の土曜日には「子育て広場」も開催しています。

子ども・保護者・学生が、共に学び・育ち・支えあい、笑顔一杯の地域づくりを目指して活動しています。

6月 June		
月曜日	水曜日	土曜日
		3
5 木のおうち	7 木のおうち	10 子育て広場
12 木のおうち	14 移動図書館 木のおうち	17 
19 木のおうち	21 木のおうち	24 
26 木のおうち	28 木のおうち	

7月 July		
月曜日	水曜日	土曜日
3 木のおうち	5 木のおうち	8 
10 公開授業 移動図書館 木のおうち	12 木のおうち	15 
17 休館	19 木のおうち	22 子育て広場
24 木のおうち	26 木のおうち	29 
31 休館		

※6・7月の移動図書館は10:00~11:30(貸し出し手続きは11:30から)の開催です。

●ご利用案内 information

○木のおうち

10:00~15:00(ランチタイム 11:30~12:30) 開催。
施設内に飲食・授乳ルームがあります。学生食堂もご利用下さい。

○子育て広場

月に1回 10:30~11:30 体育館で開催。

○アクセス

わかやま電鉄貴志川線「岡崎前駅」下車、本学まで
バス(約3分)もしくは徒歩(約10分)。駐車場有り。



開催場所:和歌山信愛女子短期大学
〒640-0341 和歌山市相坂702番2(駐車場有り)

※ 怪我等のないように、お子様の見守りは保護者の方々でよろしくお願い致します。本学での事故怪我等の保障はございませんので、ご了承の上ご参加ください。上靴もしくは、滑り止め靴下をご用意下さい。

※ 「木のおうち」の利用案内等は、大学のホームページ(<http://www.shinai-u.ac.jp/kyoikunowa/>)をご確認下さい。

和歌山信愛女子短期大学きょう育の和センター
和歌山市地域子育て支援センターなかのしま

【和歌山信愛女子短期大学 きょう育の和センター】
TEL:073-479-1106(直通・平日10時~15時)
073-479-3330(和歌山信愛女子短期大学 代表)

【和歌山市地域子育て支援センターなかのしま】
TEL:073-422-8661

●以外と多い「アウェイ育児」を「ホームでの育児」に

新年度が始まって約1ヵ月。木のおうちにも新しいお友達・お母さんが参加してくれて、賑やかになってきました。

春は出会いと別れの季節ですから、生活の変化やお仕事の都合などで初めて和歌山で暮らすようになった利用者の方もいらっしゃるかもしれません。

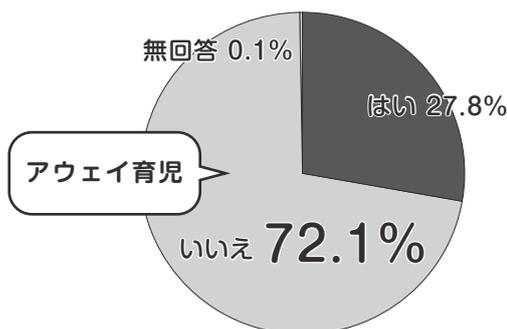
今、「木のおうち」のような地域の子育て支援拠点では、「アウェイ育児」という言葉が注目されています。

アウェイ育児とは、見知らぬ土地で周囲に相談・頼れるママ友がいなかったり、地域とのつながりが薄い「アウェイ」な子育て環境におかれ「自分の育った市区町村以外で子育てする母親」のことです。

そこで「木のおうち」では子ども達の遊び場としてはもちろん、お母さん同士の交流の場を提供し、地域とママのつながりを結ぶ事にもチカラを入れ、「アウェイ」な和歌山を「ホーム」にするお手伝いをしていきたいと考えています。

この春、和歌山にやって来たママの皆さんはもちろん、パパやお祖父ちゃん、お祖母ちゃんもぜひお気軽にご利用下さい。

Q.あなたが育った市区町村で、現在子育てをしていますか(回答:地域子育て支援拠点利用者1,175人)?



出典:NPO法人子育てひろば全国連絡協議会
「地域子育て支援拠点事業に関するアンケート調査2015」

●学生食堂ご利用時のお願い



学生食堂をご利用の際は、食券をお買い求め下さい。食券販売機では五千円札・一万円札の使用できませんので、ご注意ください。学生の昼休憩と重なると、混雑する場合があります。なるべく木のおうちのランチタイム中(11:30~12:30)の間にご利用下さい。

●通行許可証はご存知ですか？

きょう育の和センターでは、お車での「木のおうち」「子育て広場」来館に便利な通行許可証(平成29年度)を発行しています。

昨年度(平成28年度)からの継続・新規にかかわらず、ご利用を希望される方は、水色の通行許可証(平成29年度)を受付でお申し込みください。

また、有効期限の切れた緑の通行許可証をお持ちの方は、木のおうち受付まで返納してください。

～ 木のおうちスタッフよりお知らせ ～

「ふれ愛ルーム 木のおうち」は3年目のシーズンに入りました。今年もたくさんの参加型イベントや、子育てに役立つミニ講座などを計画しています。さらに学生達の活動や学びの写真、皆さんにご協力いただいた研究成果を紹介するコーナーも新設しています。